

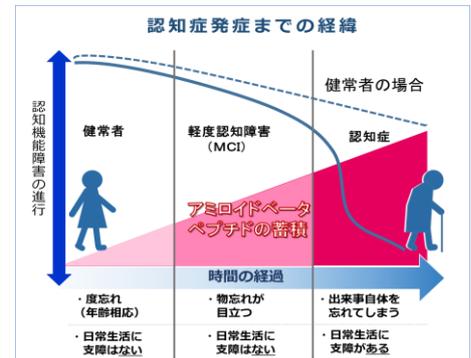
7cc の血液検査で
軽度認知障害 (MCI) の兆候を早期発見!



認知症センター
センター長 森本 茂人

MCIスクリーニング検査のご紹介

軽度認知障害 (MCI) の兆候を早期に発見できるバイオマーカーを使った血液検査です。アルツハイマー病の原因物質であるアミロイドβペプチドの蓄積を間接的に評価することでMCIのリスクを調べます。



MCIを早期発見し認知症予防へ

検査は7ccの採血のみです。血液中のアミロイドβペプチドを排除する機能を持つ3つのタンパク質を調べることで、軽度認知障害 (MCI) のリスクを判定します。MCIに陥ると約半数が5年で認知症に進行すると言われています。また、認知症の発症リスクには体質と生活習慣が約5割ずつ関与することが知られています。早期にMCIのリスクに気づくことで認知症の発症リスクに関係すると言われている生活習慣の改善や認知症予防へ積極的に取り組んでいただくきっかけとなる検査です。

遺伝子で分かる認知症リスク「APOE遺伝子検査」

アルツハイマー病や高齢者の認知機能低下に関与する重要な遺伝子のひとつにAPOE遺伝子があります。このAPOE遺伝子には3つの型があり、それぞれの型によりアミロイドβペプチドへの防御作用の強さが異なります。APOE遺伝子型を調べることで認知症を発症するリスクを測定します。ご希望の方はMCIスクリーニング検査と合わせて受けていただくことが可能です。(5mlの採血が必要)

本検査は健康保険適応外の自費診療であり、完全予約制となっております。MCIスクリーニング検査のみで35,000円(税別)となり、APOE遺伝子検査追加で計50,000円(税別)となります。初日は血液検査と認知症のスクリーニング検査(問診)を実施し、2日目に結果のご説明を行います。検査結果が出るまで2~3週間かかります。結果が出ましたらMCIのリスクについて説明し、リスクがある場合には生活習慣の改善の方法などご説明を致します。貴院通院中の患者さんの健康管理にも是非ご活用ください。

(問い合わせ先)

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学一丁目一番地
TEL 076-218-8219 FAX 0120-076-286
金沢医科大学病院 地域医療連携事務課
regional@kanazawa-med.ac.jp